火山が生みだした錦江湾の海中カルデラ

火山活動と地殻変動（地殻の変形と動き）は、カルデラの海である錦江湾をつくりだしました。約２万9千年前の大噴火によってできた地形を海水が満たした姶良カルデラが湾の奥部を形成しています。湾口部にある阿多カルデラは、約11万年前にできました。

これらのカルデラがあるため、錦江湾は非常に深く、平均水深は117メートルです。例えば東京湾の平均水深は17mなので、比較するとその深さがよく分かります。多くの湾では湾岸に向かうほど水深が浅くなりますが、錦江湾は湾の奥部に向かって徐々に深くなり、湾岸の近くの最も深いところでは水深206mにもなります。